

2015年第1回定例会の経験のまとめ（議長メモ）

2015年3月30日（月）議運にて
奴間健司

（1）全体的なまとめ

- ①2014年度補正予算、2015年度当初予算を可決しました。
- ②予算審査特別委員会のインターネット中継を開始しました。
- ③副市長、教育長人事を賛成全員で同意しました。
- ④施政方針質疑を6人、一般質問を10人が中村市長に対し行いました。
- ⑤議会報編集常任委員会を設置する条例改正を賛成全員で可決しました。
- ⑥学童保育やゴミ袋代等の条例改正を可決しました。
- ⑦委員外議員による質疑が行われました。
- ⑧「まち・ひと・しごと創生」や「公共交通」等に議論が集中しました。
- ⑨今期最後の定例会が終わりました。4年間の議会運営に対する議員の皆さんのご協力に改めて感謝します。

（2）初日の本会議

- ①施政方針について市長は10ヶ所以上の読み間違いをした。指摘した結果、本会議で3ヶ所の訂正を求めたので議長許可とした。また連絡会で市長は読み間違いと説明の省略（重点・新規・補正）について陳謝した。
- ②総務委員長の発言訂正もあり議長許可とした。
- ③市民建産委員長報告は副委員長が行った。

（3）二日目の本会議

- ①グランドパス65の説明について市長は発言の訂正を行った。
- ②施政方針に対し6人（許山、倉掛、前野、仲道、結城、内場の各議員）が質疑を行った。
- ③人事案件の質疑、採決を行い、すべて賛成全員で同意した。
- ④施政方針質疑の通告書の配布忘れがあった。

（4）会期中の常任委員会

- ①文教厚生委員会。内場、前野の各議員が委員外議員として質疑した。委員長口述について少し手間取った。第6期高齢者保健福祉・介護保険事業計画の中に数字のミスがあることが判明した。訂正方法について議長と部長等で協議した。
- ②総務委員会。委員長が委員長を交代し2議案について反対討論を行い、そのまま採決した。
- ③市民建産委員会。倉掛議員が委員外議員として質疑した。

（5）補正予算審査特別委員会（阿部委員長、許山副委員長）

- ①プレミアム付き商品券、グランドパス購入補助、創生総合戦略計画策定、給食費補助等について質疑が集中した。
- ②討論前に自由討議を行い、延13人が発言した。

（6）予算審査特別委員会（倉掛委員長、船越副委員長）

- ①インターネット中継を開始した。
- ②議員の病欠、許山議員の欠席等があった。
- ③市長質疑はなかった。

(7) 一般質問

- ①一般質問を始める前に、許山議員の議員辞職について会議に諮り、簡易採決で許可した。
(3月16日)
- ②一般質問が行われた。(3月16日5人、17日5人)
- ③保健福祉部長が保健師の体制について「不測の事態」と発言したことについて訂正を求めた。議長許可とした。
- ④松林の評価について「おおむね良好」と「非常に良好」の不統一を議長が指摘し、市長に統一見解を発言させた。
- ⑤宮地岳線跡地関連の予算について部長の「計上していない」と課長の「計上している」という答弁。正確な答弁を求める議長注意を行った。
- ⑥阿部議員の発言の一部を教育長が訂正する場面もあった。
- ⑦飯尾議員の病欠で午前中は一人だけ質問し休憩とした。この判断は適切だった。

(8) 最終日の本会議

- ①委員長報告、質疑、討論、採決を行った。(39件)
- ②予算審査特別委員会報告の中で委員会付託の日にちの間違ひがあり、その場で議長が訂正を求め訂正した。
- ③委員長報告の整理については前日深夜までかかった。
- ④田中議員の討論の途中で操作上のミスがあった。
- ⑤本会議終了後、市長あいさつ、議長あいさつ、議長への感謝状授与、全員での記念写真撮影などを行った。

(9) 全体的な検討課題、改善に着手すること

- ①予算審査特別委員会のインターネット中継を開始できたことは良かった。来期は補正、決算、予算の特別委員会の中継を開始・定着させることが目標となる。
- ②議会報編集常任委員会を設置する委員会条例改正案を議運が提出し、賛成全員で可決できおたことは大変良かった。
- ③市長や部長の発言の訂正が目立った。執行部には議会にきちんと対応することを求めた。今後も議会と執行部の一定の緊張関係は必要である。議員も自らの発言に十分注意する必要もある。
- ④会期中の議員辞職という異例の事態を経験した。本人ならびに関係会派代表等と協議を重ね考えられる選択を慎重に検討した。
- ⑤委員外議員による質疑は、議員欠員という事態にかかわらず有効な手段と言える。
- ⑥補正予算は大きな特徴があったため、討論・採決前の自由討議はよかった。
- ⑦任期最後の定例会の進め方、本会議閉会後のセレモニーなどについては4年後に生かせるものがあつた。議長の引継書、議会事務局のマニュアル等に反映したい。
- ⑧議員の病欠が目立った。議員の健康管理も大事な課題。
- ⑨4年間、議運の皆さんには通常議会運営に加え、議会基本条例施行、会議規則全面改正ならび委員会条例改正などでたいへんお世話になりました。議会改革が大きく前進させることができたのは議運のご協力があったからこそです。心より感謝します。